

【第15回】  
CHARITY コンサート  
チャリティコンサート

# 前橋汀子

[Violin] TEIKO MAEHASHI

珠玉のヴァイオリン  
抒情の花束



©岡本隆史



©Jean-Marie-Juan

[Piano] Vahan Mardirossian

グルック：オペラ「オルフェオとエウリディーチェ」より『精霊の踊り』（編曲：クライスラー）  
シヨパン：ノクターン第2番 変ホ長調 op.9-2（編曲：サラサーテ）  
クライスラー：ウィーン奇想曲/愛の悲しみ/中国の太鼓  
フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調

\*\*\*\*\*  
プロコフィエフ：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二長調 op.94  
フォーレ：夢のあとに  
マスネ：タイスの瞑想曲  
カンサンス：序奏と Rond. カプリチオーソ  
My Favorite Songs：枯葉～愛の讃歌～川の流れるように（編曲：丸山貴幸）  
曲目等が変更になる場合がございます 予めご了承ください

ピアノ  
ヴァハン・マルディロシアン

2026. 6.14 日

料金 3,500円  
(全席自由)

和歌山県立図書館  
メディア・アート・ホール { 開場 13:30  
開演 14:00 }

国際ソロプチミスト

今期クラブテーマ 笑顔で繋ごう 子どもたちの未来に向けて ～そして地球にやさしく～

国際ソロプチミストは、女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をし国連の諮問機関であり、世界最大の女性奉仕団体です。

「ソロプチミスト」の名称は、ラテン語のSoro（姉妹）とOptima（最良）から生まれ、「女性にとって最良のもの」を意味します。国際ソロプチミスト和歌山紀ノ川は1992年5月に認証され現在20名の会員で地域に密着した奉仕活動を行っています。



〒641-0051  
和歌山市西高松1丁目7番38号  
無料駐車場77台

# 前橋汀子 珠玉のヴァイオリン 抒情の花束

## 前橋汀子 (ヴァイオリン)

Teiko Maehashi, Violin

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了してやまない。5歳から小野アンナにヴァイオリンを学び、その後、桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校で斎藤秀雄、ジャンヌ・イスナールに師事。17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院(現サンクトペテルブルク音楽院)日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで学んだ。その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・ディレイ、スイスでヨーゼフ・シゲティ、ナタン・ミルシテインの薫陶を受けた。

これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・フィル、フランス国立管などの名楽団、メータ、ロストロポーヴィチ、小澤征爾など世界の一線で活躍するアーティストとの共演を重ねている。

近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開する一方、J.S. バッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」や、ベートーヴェン、そしてブラームスの「ヴァイオリン・ソナタ」などにも意欲的に取り組んでいる。CD化にも取り組み、ピアニストのヴァハン・マルディロシアンと、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ全集」、ブラームス「ヴァイオリン・ソナタ全集」がリリースされた。

また、室内楽にも積極的に活動しており、ベートーヴェンの弦楽四重奏や、近年では今井信子(ヴィオラ)、横坂源(チェロ)らとの弦楽トリオ等の公演も行っている。

著書『私のヴァイオリン 前橋汀子回想録』が早川書房より、最新刊『ヴァイオリニストの第五楽章』が日本経済新聞出版より出版されている。

これまでに日本芸術院賞、第37回エクソンモービル(現・ENEOS音楽賞)音楽賞洋楽部門本賞受賞。紫綬褒章、旭日小綬章を受章。使用楽器は1686年製ストラディヴァリウス。

## ヴァハン・マルディロシアン (ピアノ)

Vahan Mardirossian, Piano

1975年アルメニアのエレヴァン生まれ。パリ音楽院を経て、ソリスト、伴奏ピアニストとして活躍し、これまでにイヴリー・ギトリス、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ等世界的な演奏家と共演を重ねてきた。指揮者としてもクルト・マズアに学んで以来、フランス国立管弦楽団やアーヘン交響楽団、プラハ放送交響楽団、ロシア国立交響楽団などに客演。現在はベルギーのワロニー王立室内管弦楽団の音楽監督と中国の香港市室内管弦楽団の首席指揮者を務めている。日本でもNHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、九州交響楽団などに客演し、いずれも高い評価を得た。

ヴァイオリニスト前橋汀子氏とは長年の共演を重ね、2025年にベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集を、2026年にブラームス：ヴァイオリン・ソナタ全集をリリース。

©岡本隆史